



活 動 報 告（ツバメのねぐら入り）参加 55 名

担当 3 班

- 日時 2018 年 8 月 10 日（金）16:50 大和西大寺駅集合～20:00 同駅解散
- 行程 大和西大寺駅—平城宮跡歴史公園内—朱雀門（集合写真）—平城宮いざない館—（館内見学・軽食・班長会議）—玉手門（観察）—駅解散
- 所感
- *日の入りが 18:51、その前後からツバメの飛来が見られ、だんだん数を増し、すぐにはヨシ原には入らず大空を集団でとびまわっていた。
 - *初めて見たという人が多く、迫力ある集団乱舞に感動した。その数なんと 5 万 5 千羽（平城宮ツバメねぐら入り速報による）
 - *どこから来るのか、夥しい数のツバメ集団、上空では点に見えたが、だんだん降りてきて、一斉にヨシの茂みに飛び込む。
（リーダーがいるんやろね。まとまって動けるのは。）の声
 - *一斉に飛び出した集団もあった。茂みの中で寝心地を確かめていた？
 - *はじめ小さかった鳴き声がだんだん大きくなる。そして寝静まるのか

ネット情報 ねぐら入りの動画がたくさん見られる。翌朝日の出前 1 時間前から一日が始まり、15 分前からまた飛び出していく。渡りの時期まで昆虫を食べ、しっかり体力をつける。故郷は東南アジアで、春子育てのために日本に渡る。安全のため人家近くで産み育て、時期が来ると集まってくるようだ。夏の終わり数千キロの距離を帰郷するが、力尽きるのもいる過酷な旅だ。ヒナの生存率も低い。

